



和風喫茶うれしい繁盛

色とりどりの団扇 男性や子どもも混じって、ツルやコマの折り紙、団扇づくりに挑戦しました。先生より早く作る器用な参加者も。“マイ団扇”であおぐ気分は上々のようです。「オリガミは今や世界的。皆さんとても熱心でしたよ」と新小田収さん。

大正琴のBGM 和風喫茶にはいつも大正琴の調べが流れていました。5グループが童謡やスキヤキソングなど30曲ずつ準備。日替わりで出演してくれたのです。外国人には珍しい楽器のようで「ピアノみたい。



弾かせて」と希望者が続々。メンバーが親切に手ほどきしていました。中道紀子さんたちは「楽しんでもらえてよかったです」と満足そうでした。

浴衣のお嬢さん 和風喫茶は床几6台を並べ、30人ほどがゆったり座れる広さ。初日は一杯500円だったせいか、客足まばら。2日目から「無料」にしたとたん、立ち寄り人がどっと増えました。なにより人気だったのは常盤大のお嬢さんたち。毎日4、5人が浴衣姿で詰めてくれましたが、「一緒に写真撮らせて」とモデルにひっぱりだこ。「若さと浴衣にはかないませんね」と店長の橋野美子さんは苦笑い。「でも、初日はどうなることかと...。お茶一杯でも円高の影響は

大きいですね」と驚いていました。

ジャパニーズティ お点前の仕草が珍しいのか「やってみよう」というリクエストが次々と。神妙な手つきで茶筌を回していました。銀の匙からは毎日5人が詰めてお湯を沸かし、お茶をたて、茶碗を洗い...。接待係として大活躍。茶道の中島早玖子さんは「5日間で950杯も出たんですか。夢中でしたが、多くの方に楽しんでいただけて、うれしい」と。

外国からお礼メール 「良い経験をした。すばらしい旅行になった」。外国からお礼メールもたくさん届いています。イベント責任者の道満俊徳理事は「トラブルもなく、多くのお客さんに喜んでもらえて、やった甲斐があった。スタッフの皆さんの奮闘に感謝、感謝です」と興奮気味でした。

(2・3 ページの写真撮影・渡邊佳視)

Wonderful Ikebana

ニューヨーク州立大バアファロー校のスプリア・マハジャン准教授から、グループわに寄せられた「感激のメッセージ」を紹介します。

I had a wonderful time at the Ikebana Japanese Flower arrangement show. The instructors were so knowledgeable and were so helpful. I have always been so fascinated by Ikebana, which is so elegant and simple. Your NPO group which produces this Japanese cultural events is indeed a very well organized and wonderful organization that provides foreign tourists with glimpses of the fascinating Japanese culture and additionally provides an opportunity to experience the warm and kind hospitality of the Japanese people.

Japan is a fabulous country, that is so modern and yet so deeply rooted in tradition.

Thank you for your warm hospitality. This visit has been the most memorable experience of my life. I wish your organization every success.

Dr. Supriya Mahajan,